

警察署協議会議事録

協議会名	令和5年第3回宮城県加美警察署協議会
開催日時	令和5年11月7日（火） 午後3時00分から 午後4時10分まで
開催場所	宮城県加美警察署会議室
出席者等	1 協議会委員 ・ 出席委員～ 佐々木奈緒美会長、竹中要子副会長、門真めぐみ委員、佐藤長栄委員 ・ 欠席委員～ 早坂祥悦委員 2 警察署側 署長、次長兼警備課長、会計課長、警務課長、地域課長兼生活安全課長、刑事課長、交通課長、生活安全課課長代理、警備課課長代理
議事概要	別紙のとおり
備考	

別紙

1 報告事項等

(1) 管内の治安情勢について

刑事課長、生活安全課課長代理、交通課長、警務課長から、令和5年1月から9月末における管内の治安情勢（刑法犯認知・検挙状況、非行少年等の検挙状況、交通事故発生状況、相談・苦情受理状況）について説明がなされた。

竹中副会長：しつこい訪問販売や外国人による訪問買取りについて近所の人から相談を受けたことがあるので、警察に相談をするように教示したことがあるが、そのような話を聞いて不安になった。

警務課長：不安であったり、当事者とトラブルになるようなことがあれば警察署に連絡をするよう、近隣住民にも周知してもらいたい。

佐々木会長：1,200万円の投資詐欺が発生していると報告があったが、金融機関やコンビニエンスストアなどでの声掛けが特殊詐欺被害阻止に効果的だと思うので、金融機関等と協力して対応をしてもらいたい。

生活安全課課長代理：加美地区金融機関防犯連絡協議会が開催された際、新しい詐欺手口の周知や声掛けなどの協力についてお願いをしている。

刑事課長：スマートフォン等での非対面手続きによる詐欺被害が多く発生しており、これらの手口については金融機関等での防止が難しくなっている。

これについては広報活動等による被害防止を行っているところである。

佐々木会長：承知した。

竹中副会長：迷惑電話について地域住民から相談があったことから、特殊詐欺電話撃退装置について教示をしたことがあった。

生活安全課課長代理：11月から購入費補助金制度が始まっており、制度開始前から問い合わせの電話がきていたことから、管内住民の関心が高いことを実感している。

特殊詐欺対策のためにも、固定電話対策が有効であることから、委員の皆さまからも特殊詐欺電話撃退装置について住民に対する周知に御協力いただきたい。

竹中副会長：承知した。委員から住民に対する声掛けも実施していく。

佐藤委員：加美警察署における特殊詐欺電話撃退装置の問い合わせ件数はどうか。

生活安全課課長代理：申請については警察本部で一括しており、問い合わせ件数については集約中である。

佐藤委員：承知した。

門真委員：宮崎地区で連続発生した窃盗犯について、玄関や裏口の施錠をしていない家庭が多くあることから、自分自身も防犯に努めながら、施錠をするように地域住民に周知していきたい。

刑事課長：防犯のためにも、施錠の徹底と周知を願いたい。

(2) 警察署協議会代表者会議結果の伝達について

警務課長から、令和5年10月25日に開催された、警察署協議会代表者会議の結果について報告した。(委員からの質問なし)

(3) 加美郡内における山岳遭難発生状況について

地域課長兼生活安全課長から、加美郡内における山岳遭難発生状況について説明がなされた。

竹中副会長：熊の目撃情報が多いが、山に入山することをちゅうちょしてしまう人もいるのではないか。

地域課長兼生活安全課長：警察では山における熊対策として、複数人での入山、熊鈴やラジオの活用等の広報を実施しているところである。

佐々木会長：地域住民の方からも、熊の目撃情報を多く伺っており、爆竹を使って熊よけをしているという家庭もあると聞いている。

地域課長兼生活安全課長：深夜時間帯も地域住民の方から熊の目撃情報が警察に寄せられており、事案に応じて自治体と連携して対応をしているところである。

次長：管内においては、現時点で熊による人的被害が1件発生している状況であるため、委員の皆さまにも認識願いたい。

佐々木会長：承知した。

2 意見・要望等

門真委員：国道347号線から薬來山方向へ向かう信号交差点があるが、休日になると観光客が多くなり、山形方面から右折で薬來山方向へ向かう車両が右折しづらいという地域住

民からの声があった。

時差式信号や矢印信号の設置を検討してもらいたい。

交 通 課 長：信号機については、交通量等を調査し、交通の影響を検
討した上で設置について本部に要望をしていく。

門 真 委 員：承知した。よろしくお願ひしたい。